

news 北中津原新聞 paper
おらんたちの村

発行所 北中津原自治会

平成21年度 第4刊

ようやく 梅雨明け! 夏本番!
“熱中症”に注意をしてください!

楽しい夏休みが始まる!“プール掃除”

七月十九日(日)夏休みに向けて、子どもたちと保護者のみなさんが、プール掃除をおこないました。

去年の夏からプールとして使っていないので、ひどく汚れていましたが、全員が協力して、デッキブラシやたわしなどを使って、汚れを落とし、水で流しました。みなさん、御苦労さまでした。
今年も、きれいになったプールから、子どもたちの元気なはしゃぎ声が聞こえることと思います。
このプールの水は、上水道が整備されるまで、簡易水道として、飲用に利用していた



みんな頑張っています!

プールの塗装が薄れてきているので、来年度には、再塗装を考えたいと思います。みなさんの協力をお願いします。

水です。水源は小穴谷です。冷たくて、きれいな水。プールとともに、守っていききたい大切な水と考えます。

・新道草刈り・

平野新田から北中津原へ入る市道山28号線 北中津原では新道と呼んでいます。北中津原の玄関となると、北中津原の道路脇の草刈りや側溝の掃除などを総役(出合い仕事)やボランティアで、年間に何度もおこなっています。

北中津原 名産品・特産品

北の里で栽培されている東山れんこんの畑で7月上旬から白や淡いピンクの花が咲き始めました。午前中の早い時間に見ることができそうです。
花を楽しめるのは8月上旬頃までで今年はお過ぎてしまいました。見られなかった方は、七月十二日に撮影した写真をご覧ください。



市の委託事業でも年に一度7月中旬からお盆前にかけて草刈りを行ってまいります。今年には地元の中村建設工業さんに行ってもらいました。地元での作業ということもあり、刈幅も充分で、丁寧な草刈りをしてもらいました。
昨年十月にきれい、さっぱりと草刈りをしてもらった法面を今年は北中津原自警団できれいにしてもらいました。
草刈りの他、空き缶やビンなどの投げ捨て、ポイ捨てごみも拾ってもらいました。



除草作業が終わった新道

きれいにすることで投げ捨て、ポイ捨てをなくしていければとおもいます。自分たちが通る、自分たちの道を、自分たちで守る。大変ですが自治会として頑張りたいと思います。

“ごみ袋あります”

いなべ市指定のごみ袋を、自治会長宅で販売しています。ご利用ください。

- もえるごみ用(大) 価格 300円
- プラスチックごみ用(大) 価格 300円

※ ごみの分別にご協力をお願いします。

北勢町内 一斉清掃デー

八月二日(日) 地区内に不法投棄されたタイヤや空き缶などを回収して、市の処分場へ持って行きました。



こんなに! ..も!

農地・水・環境保全向上事業 がんばるかかし！ 鳥獣害対策！



七月十九日(日) 自治会館

で北中津原を守る会によるカカシづくりが行われました。

5月に子どもたちといっしょに植えた田んぼを、いのしやしから守る為、電柵をもうけていますが、カカシはどうだろう？ 通りかかる人があいさつしていくような、そんなカカシがつくれたらなあ、との声があがり、今回のカカシづくりとなりました。こどもから老人会の人まで、いろいろの年代の方に参加をしてもらい、楽しいひとときとなりました。カカシづくり

は、はじめての人も多かったのではないのでしょうか。

材料は木の枝、わら、古着などを、みんなの力作、おもむきのあるカカシが出来あがりました。出来あがったカカシは、守る会の田んぼや、地区内のあちらこちらで、がんばっています。



鉄砲を撃つカカシ！



「コミュニティバス」と「北勢線」

「北勢線」で出かけてみよう！

コミュニティバスは各地区と北勢庁舎、いなべ総合病院、あじさいの里、北勢線阿下喜駅、麻生田駅、三岐鉄道伊勢治田駅などを結んでいます。

自動車の運転のできない人や、お年寄りの方などの唯一の移動手段として利用されています。

ようやく梅雨も明け、夏本番。コミュニティバスと北勢線に乗って出かけてみよう！

そこでコミュニティバスと北勢線の利用例を紹介します。

まず北中津原自治会館前で8時31分のコミュニティバスに乗って麻生田駅へ向かいます。バスに乗っているのは10分ほどです。麻生田駅8時58分発の北勢線に乗ります。北勢線沿線には、いろんな名所、旧跡があるので、ぶらりと立ち寄ってみるのも良いと思います。そのまま、桑名方面へ向かって電車で揺られると、麻生田駅から40分ほどで西桑名駅に着きます。

ここからは、市内の名所を散

策するのも良いと思います。また、名古屋、四日市へ出かけるのも良いし、ナガシマリゾート、湯あみの島などへバスを乗り継ぐなど、自由な一日を過ごしてみるのはいかがでしょうか。

帰りは17時51分発の北勢線を阿下喜駅まで乗ります。

コミュニティバスの時間まで少し待ちますが、阿下喜駅19時05分発のコミュニティバスに乗って麻生田駅経由で北中津原に帰ります。到着は19時23分です。北勢地域では土曜日にも運航していますので、一度利用されてはいかがでしょうか。

帰りのコースで麻生田駅経由のコミュニティバスが、麻生田駅で次の北勢線が到着するまでの6分間ほどを待っていてくれると、西桑名駅18時36分発の北勢線でも、麻生田駅下車で同じように帰ることが出来ます。帰りの時間は、高校生にも利用できるかと思

います。

いなべ市では、両中津原で唯



コミュニティバスと北勢線、どちらも、阿下喜駅で撮影

一の公共交通機関であるこのコミュニティバス運行の見直しを検討するようです。見直しと言っても、実際は、利用者にとつて、更に不便となることを意味するものかと思えます。市の基本は住民サービスであると考え、どのように対応すべきかわかりませんが、運行時間の改善は言うにおよばず、運行計画の見直し、何とかありませんか！

日沖市長さん！